



バイオスティミュラント

微生物資材

クロスバリュー®



製品画像はイメージです

有効事例集

日本農薬株式会社
2025年3月作成版 GF02140S

広がる根、実る価値。

選抜された2種類の微生物の力で、
作物の根が活性化！





現地実証試験有効事例(2024年)

実施場所		対象作物	品種	処理時の生育ステージ	処理日	播種・定植日	収穫日	希釈倍数(倍)	使用液量	処理方法	試験規模	判定基準	掲載No.
千葉	東金市	水稻	あきたこまち	育苗箱	3月28日			100	500mℓ/枚	育苗箱散布処理		育苗箱での根張り良好、収量確認できず	24-01
千葉	東金市	水稻	にじのきらめき	育苗箱	5月12日	5月8日		100	380mℓ/枚	育苗箱散布処理	8a	発根促進を確認＋サーモグラフ	24-02
三重	鈴鹿市	水稻	カグラモチ	育苗箱	5月9日	5月1日		100	500mℓ/枚	育苗箱散布処理	4枚	育苗期の根マット形成良好	
大阪	茨木市	水稻	ヒノヒカリ	育苗箱	5月22日	5月15日		100	1ℓ/枚	育苗箱散布処理	10枚	根張り良好	
宮城	大崎市	大豆	ミヤギシロメ	種子	5月27日	6月10日	11月7日	－	200g/10a	種子塗抹処理	350a	対照区と比較して良好	
宮城	大崎市	大豆	ミヤギシロメ	種子	6月15日	6月15日	11月7日	－	200g/10a	種子塗抹処理	100a	対照区と比較してすこぶる良好	
福井	あわら市	大豆	さとのほほえみ	播種2日後	6月12日	6月10日	10月中旬	1000	100ℓ/10a	灌注処理	2ha	根粒菌の付着良好	24-06
北海道	名寄市	てんさい		移植前苗	5月1日	5月1日	9月26日	100		植穴灌注処理	2ha		
北海道	名寄市	てんさい		移植前苗	5月1日	5月1日	9月26日	100		植穴灌注処理	3ha		
北海道		かんしょ		移植前苗	5月24日	5月24日		100		定植前浸漬処理		収量10%以上向上	
北海道		かんしょ		移植前苗	5月24日	5月24日		100		定植前浸漬処理		農家収量向上実感	
茨城	築西市	かんしょ	べにまさり	移植前苗	7月7日	4月28日	11月18日	1000	400ℓ	灌注処理	13a	収穫時の軟腐症状軽減	
鳥取	鳥取県園芸試験場 弓浜砂丘地分場	かんしょ	紅はるか	移植前苗	6月25日	6月13日	11月8日	200	0.5ℓ/株	植穴灌注処理	10株/区	水平挿し137%、斜め挿し108%総重量増加	24-03
北海道	八雲町	ねぎ	軟白ねぎ	移植前苗	5月20日	5月20日	11月20日	100		灌注処理		ねぎ直径で10%向上	
千葉	山武郡市	ねぎ	大河の轟	定植3月後	9月22日	6月20日	11月29日	200	0.5ℓ/枚	灌注処理		生育良好	
埼玉	越谷市	ねぎ		移植前苗		6月20日				灌注処理		根張り良好	
愛知	袋井市	キャベツ	藍天	セルトレイ	8月17日	8月19日	11月7日	100	0.5ℓ/枚	セルトレイ灌注処理	20枚	キャベツ1玉あたり重量が増加	24-04
北海道	後志	ブロッコリー		移植前苗	7月	6月1日		100		灌注処理		生理障害減	
千葉	安房郡	ブロッコリー	スティック セニョール	セルトレイ	3月22日			100	0.5ℓ/枚	セルトレイ灌注処理		生育良好	
奈良	橿原市	ブロッコリー		草丈15cm頃	11月10日			500	100mℓ/株	灌注処理	20株	収量増、草丈2倍	



現地実証試験有効事例(2024年)

実施場所		対象作物	品種	処理時の生育ステージ	処理日	播種・定植日	収穫日	希釈倍数(倍)	使用液量	処理方法	試験規模	判定基準	掲載ページ
山形	南陽市	カリフラワー	パロック	移植前苗	8月10日	8月12日		100	500ml	セルトレイ灌注処理	7a	活着が良く日中の萎れも弱いように感じた	
秋田	湯沢市	きゅうり		定植2日後	6月12日	6月10日		500	100ml/株	灌注処理	20a	樹勢良好、収量増	
大阪	富田林市	きゅうり	セレクト	定植当日	8月15日	8月15日		500	50ml/ポット	灌注処理	55株	無処理区に比べ、収量15%増	24-09
大阪	富田林市	きゅうり	セレクト								65株×3	台木部分が太くなった	
滋賀	近江八幡市	きゅうり		移植前苗	1月19日	1月19日		1000		定植時灌注処理	1a	樹勢、成り良好。収量まで調査できず	
長野	長野市	トマト		移植前苗	5月10日	5月10日		1000		定植時灌注処理	2a	収量増加	
京都	福知山市	なす		移植前苗	5月18日	5月18日		500	100ml/株	定植時灌注処理	プランター	根張・毛細根の量に差。葉の表面積大	
大阪		なす	台太郎/千両二号	定植約2週間後	2月5日	1月22日		500		灌注処理	67株×2	無処理区に比べ収量増加	24-05
大阪		なす	(水なす)	定植日2/17	7月28日	2月17日		500	200ml/株	灌注処理	2畝	根張に違いあり。根の乾物重増加	
長野	長野市	ピーマン	京ひかり	移植前苗	5月10日	5月10日		1000		灌注処理	2a	収量増加	
奈良	天理市	ピーマン		ポット苗	4月25日	4月20日		100		定植時灌注処理	1a	葉面積、花・蕾の数に差あり	
京都	福知山市	とうがらし		移植前苗	5月18日	5月18日		500	100ml/株	定植時灌注処理	プランター	根張・毛細根の量に差。葉の表面積大	
栃木	栃木市	いちご	とちあいか		9月11日					灌注処理		発根促進を確認	
茨城	築西市	かぼちゃ	栗大将	定植1週間後	4月10日	4月3日		1000	200ℓ	灌注処理	20a	昨年に比べ豊作、つる割れ病減	
富山	砺波地区	アスパラガス			7月1日			1000		定植時灌注処理	4畝	若茎出芽量多	
長野	上田市	アスパラガス						100		灌注処理		根張り良好、根毛増加	
徳島	徳島市	ほうれんそう	スーパーセーブ	本葉約5cm	3月4日	1月24日	4月1日	1000	10ℓ/a	灌注処理	10a		24-07
千葉	市川市高谷	バジル		発芽期	6月1日	4月20日		200	0.5ℓ/枚	灌注処理		根張り良好	
山梨	甲府市	ぶどう	シャインマスカット	苗木	4月11日、5月15日	5月15日		100	1ℓ/m ²	灌水チューブ灌注処理	500本	根張り良好	24-08
富山		柿		ポット苗				1000	100ml/株	灌注処理		生育良好、新葉展開量増加	
富山		イチジク		ポット苗				1000	100ml/株	灌注処理		生育良好、新葉展開量増加	
埼玉	大里郡寄居町	花き類	ポーチュラカアリッサム	播種3週間後	6月13日	5月24日				灌注処理		根が太く、白くなった	

24-01.水稲(育苗箱)/千葉県

クロスバリュー



地上部の様子



無処理



地上部の様子



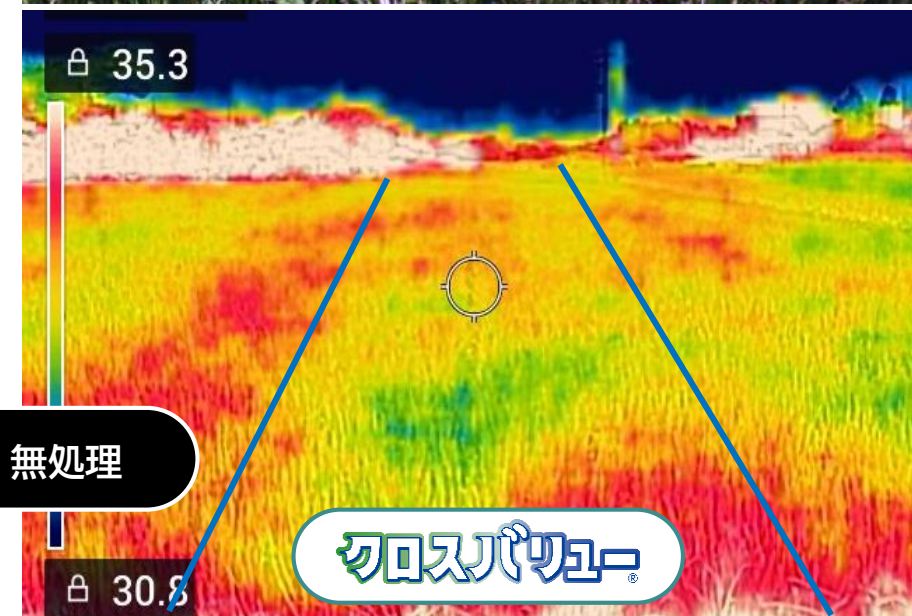
白く健全な根の発育

- 場所:千葉県(2024年)[社内試験]
- 品種:あきたこまち
- 薬剤:クロスバリュー:100倍(500ml/枚)
- 処理:3/28
- 調査:4/23



無処理

クロスバリュー



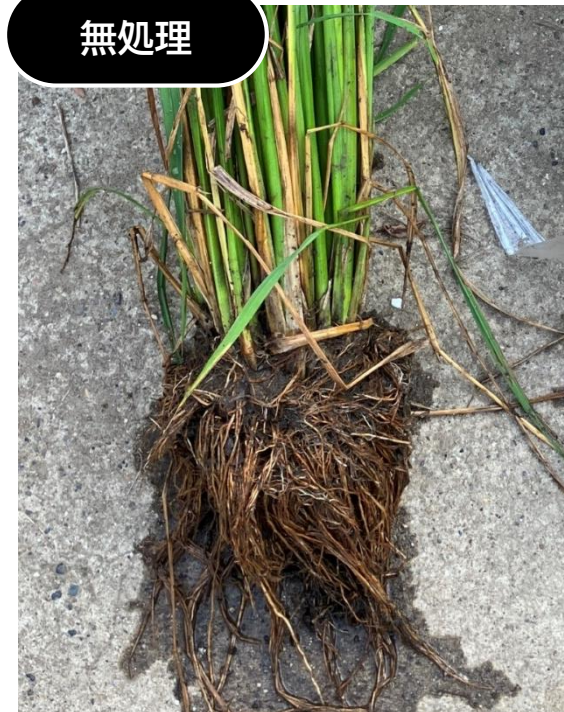
無処理

クロスバリュー

クロスバリュー

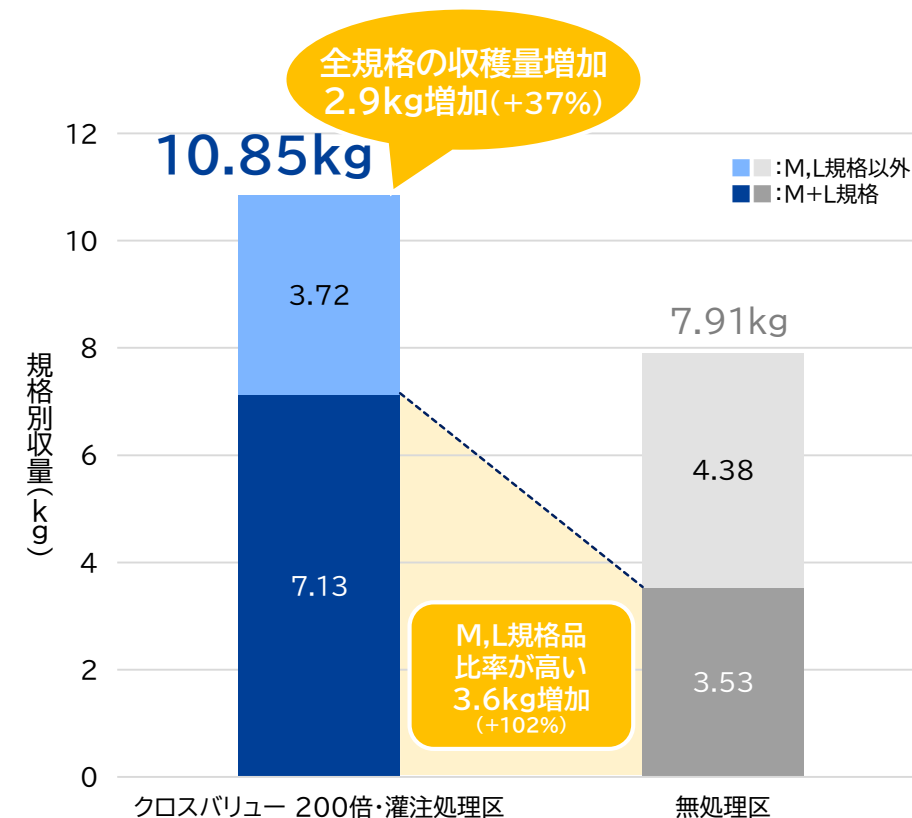


無処理



白く健全な根の発育
高温への耐性傾向

- 場所:千葉県(2024年)[社内試験]
- 品種:にじのきらめき
- 薬剤:クロスバリュー:100倍(380mℓ/枚)
- 処理:5/12
- 播種:5/8
- 調査:8/5 PM14:00頃(サーモグラフ)
8/8(掘り取り)



L,M規格収量の増加(総収量も増加)

- 場所:鳥取県(2024年)[社内試験、分担協力:鳥取県園芸試験場]
- 品種:紅はるか
- 薬剤:クロスバリュー:200倍
- 定植:6/13
- 処理:6/25 植穴灌注処理

※規格別はJA鳥取西部農協の出荷基準に準じた。
総重量は外品除外の総重量とする。



クロスバリュー

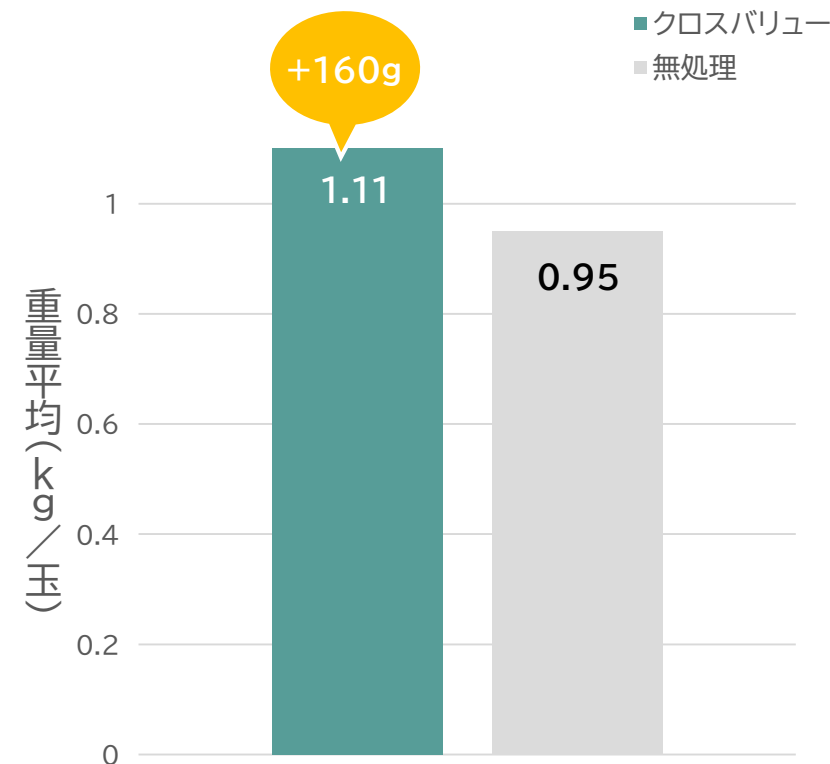
無処理



クロスバリュー

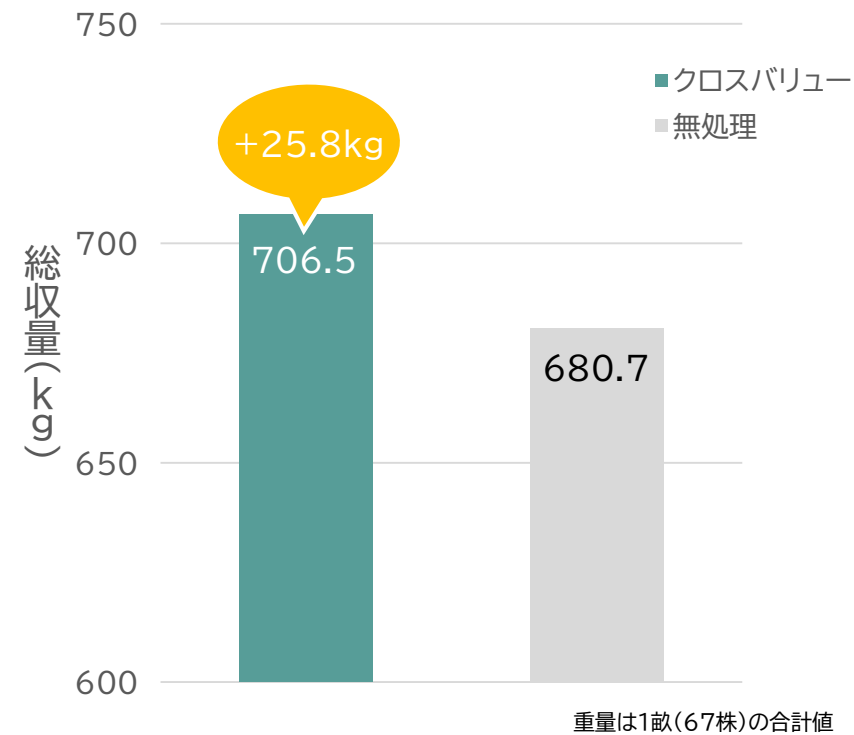


無処理



1玉あたりの重量増加

- 場所: 愛知県豊橋市(2024年)[社内試験]
- 品種: 藍天
- 薬剤: クロスバリュー: 100倍(0.5ℓ/1セルトレイ)
- 処理: 8/17 セルトレイ灌注処理
- 定植: 8/19
- 収穫: 11/7



根張り良好、総収量も増加

- 場所:大阪府富田林市(2024年)[社内試験]
- 品種:台太郎/千両二号
- 薬剤:クロスバリュー:500倍(100mℓ/株)
- 処理:2/5 灌注処理
- 定植:1/22



クロスバリュー

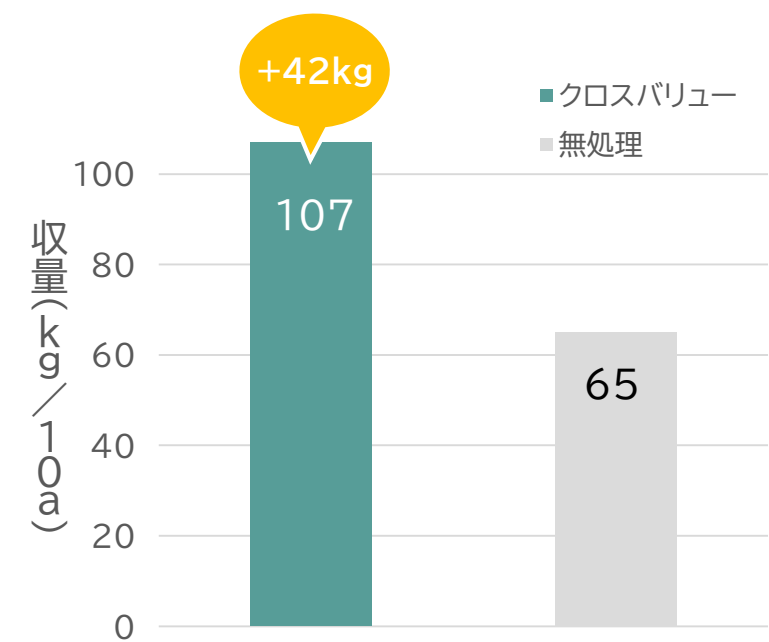


無処理



クロスバリュー

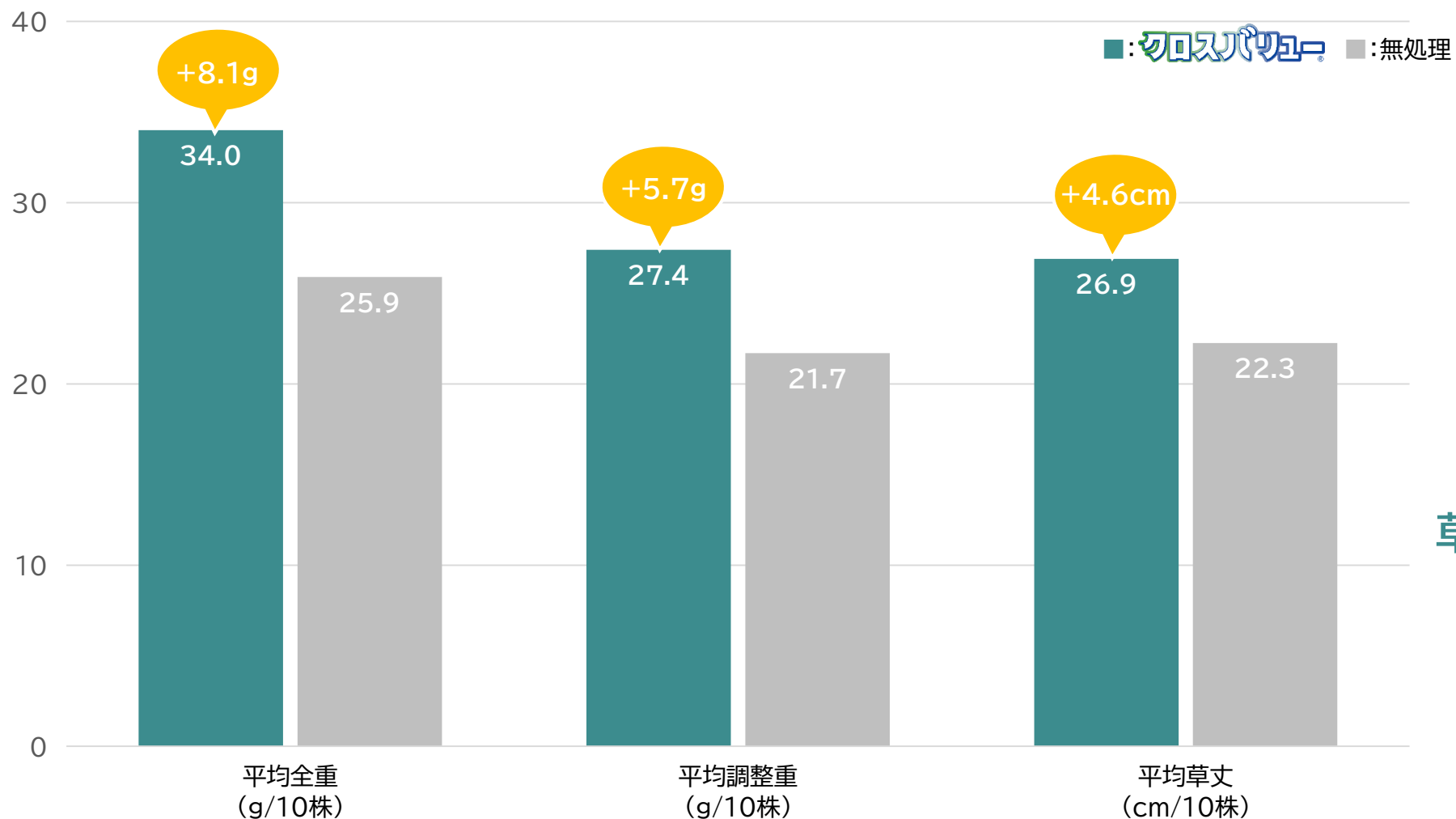
無処理



夾数及び子実数の増加による増収

- 場所: 福井県(2024年)[社内試験]
- 品種: さとのほほえみ
- 薬剤: クロスバリュー: 1000倍(100ℓ/10a)
- 播種: 2024/6/10
- 処理: 6/12 エコトップ乳剤と混用

24-07.ほうれんそう/徳島県



草丈が大きくなり、収量も増加

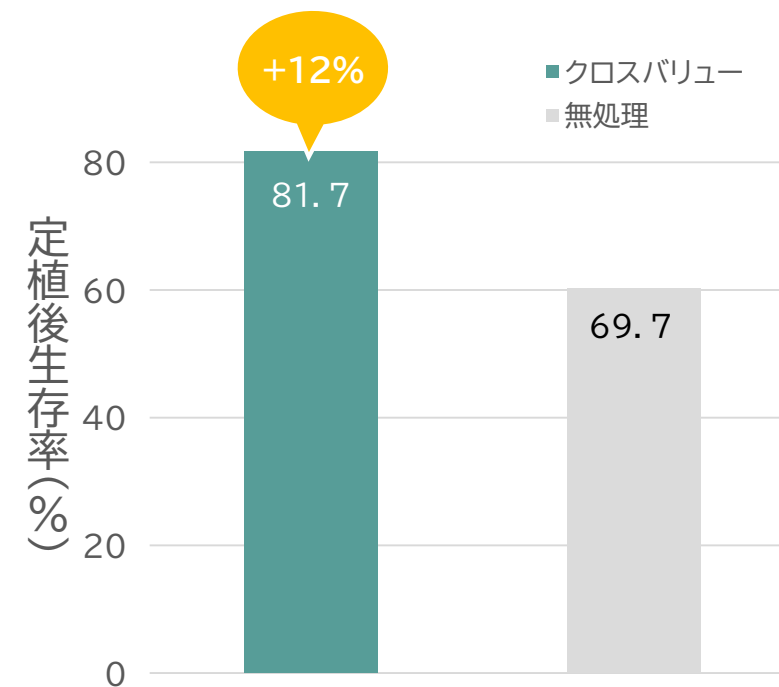
- 場所: 徳島県(2024年)[社内試験]
- 品種: スーパーセーブ
- 薬剤: クロスバリュー: 1000倍(100ℓ/10a)
- 播種: 2024/1/24
- 処理: 3/4
本葉が約5cmの生育ステージで処理
- 収穫: 4/1
※調整重は下葉(豆葉)と根部を除いた重量

24-08.ぶどう(苗木)/山梨県



クロスバリュー

無処理



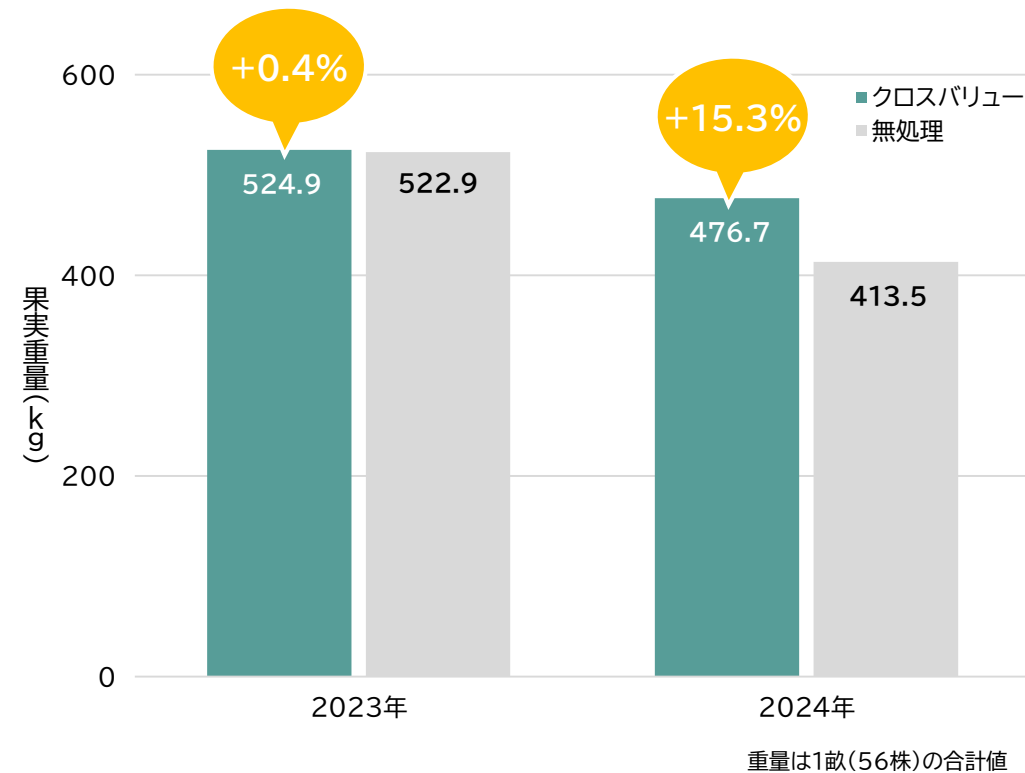
健苗育成により定植後の生存率UP

- 場所:山梨県(2024年)[社内試験]
- 品種:シャインマスカット
- 薬剤:クロスバリュー:100倍(1ℓ/㎡)
- 処理:4/11、5/15
- 調査:10/21 掘り取り

クロスバリュー



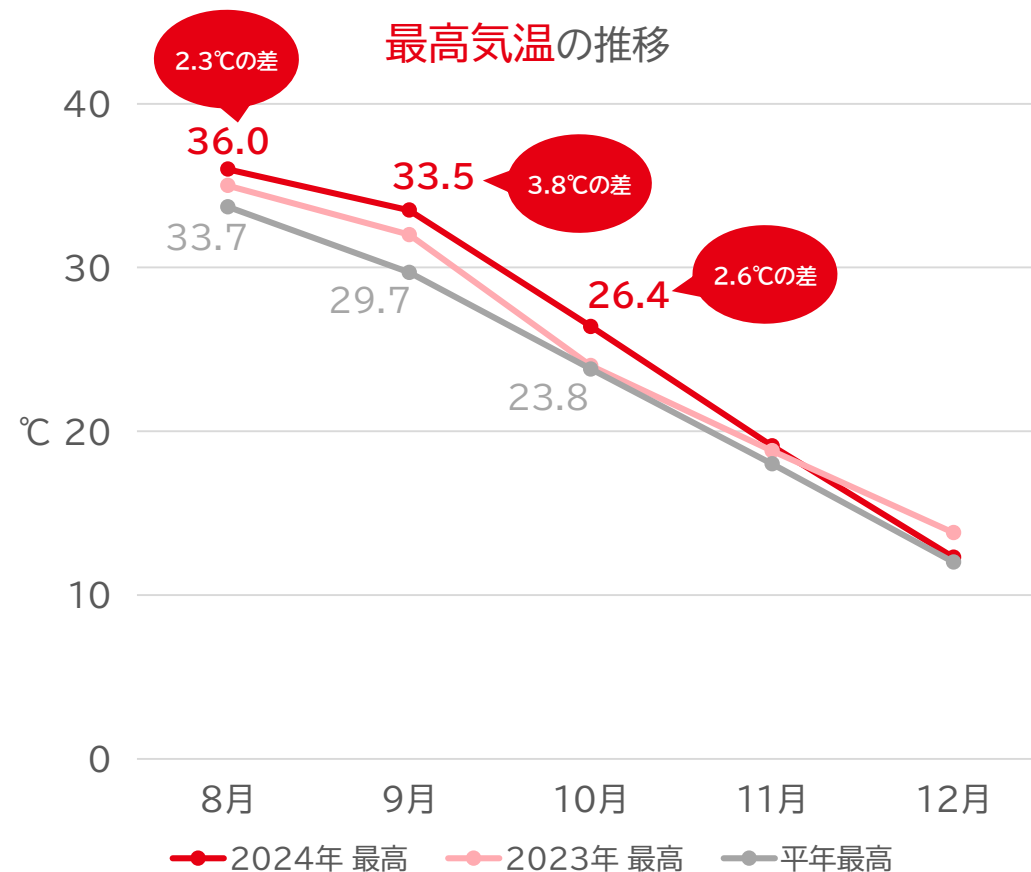
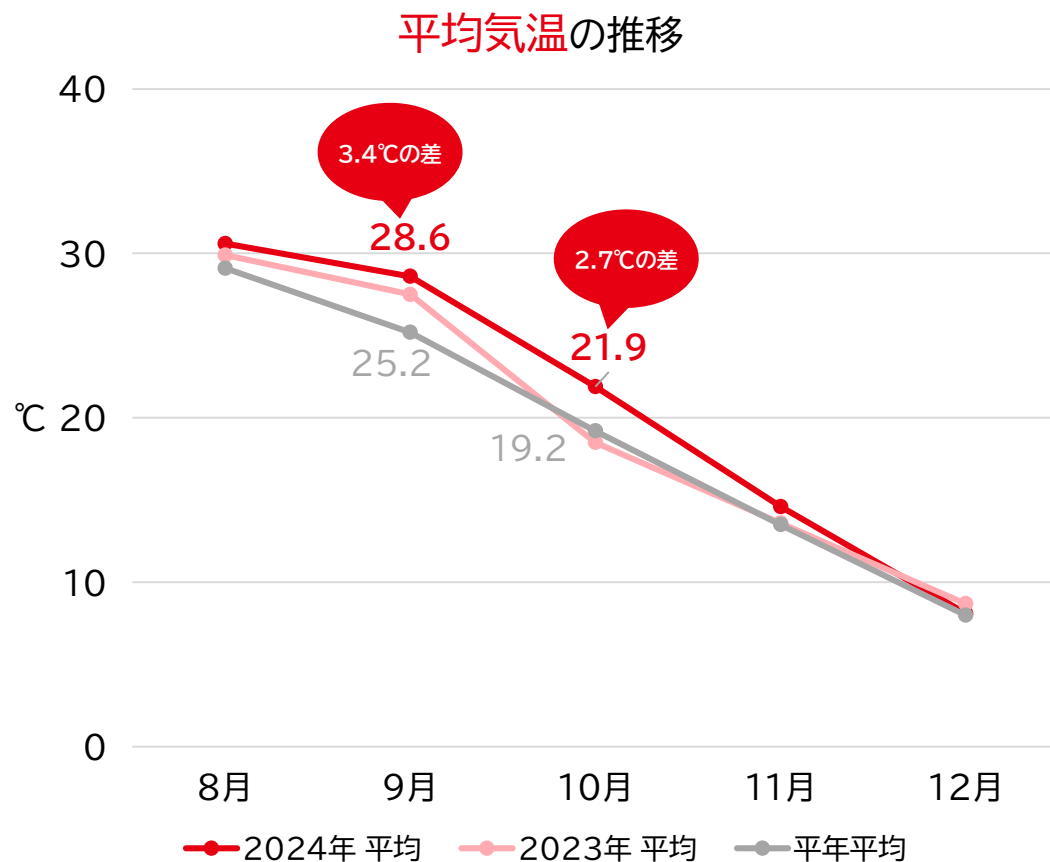
無処理



高温下においても安定した収量を維持

- 場所:大阪府富田林市(2024年)[社内試験]
- 品種:セレクト
- 薬剤:クロスバリュー:500倍(50mℓ/ポット)
- 処理:8/15 灌注処理
- 定植:8/15
- 収穫:9/11~12/2

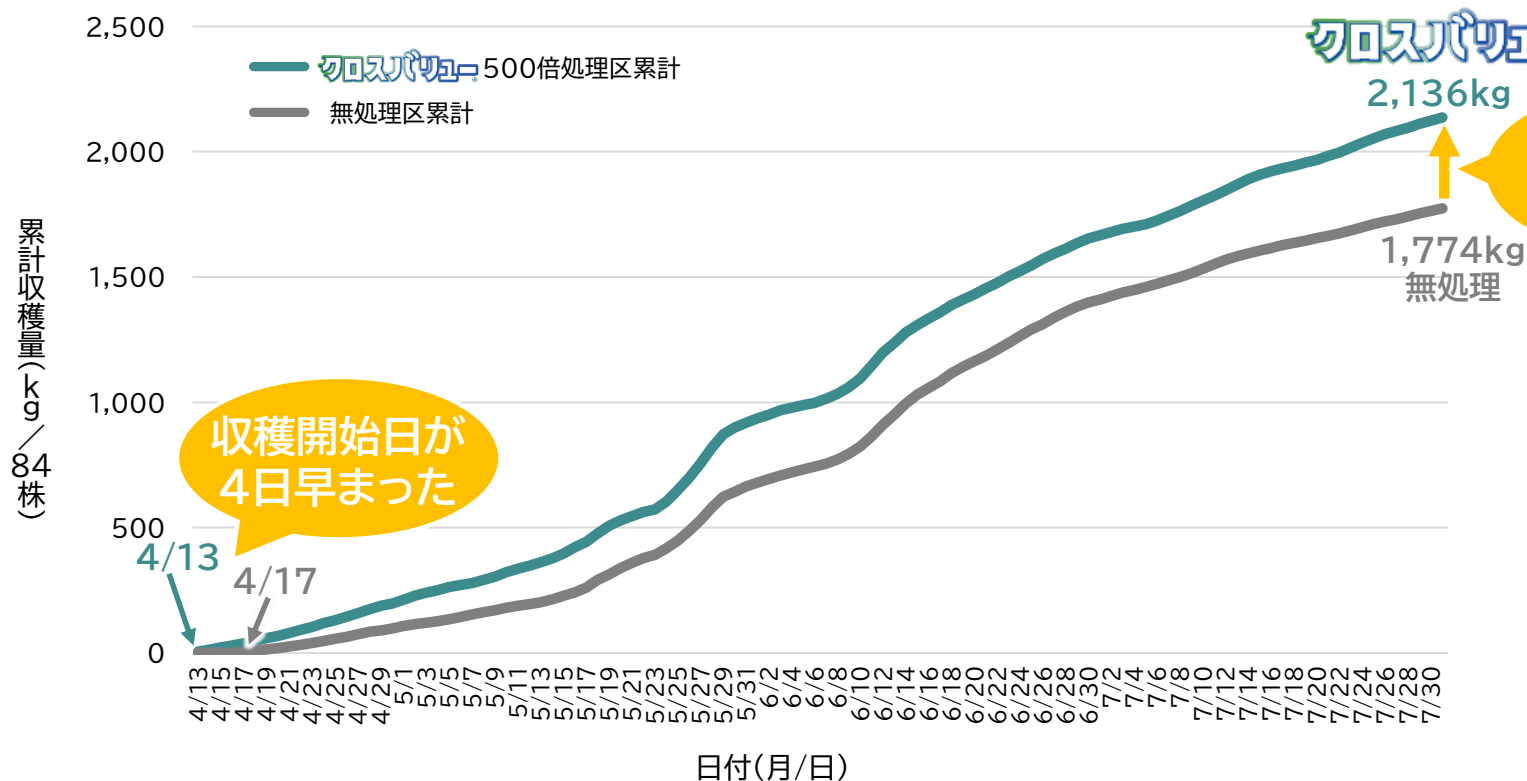
圃場付近の観測地点（八尾）の気象データ



平均気温、23年気温との比較で高温傾向(8月～10月)

現地実証試験有効事例(2023年)

実施場所	対象作物	処理時のステージ	処理日	希釈倍数(倍)	使用液量	処理方法	試験規模	判定基準	掲載No.
宮崎	にら	挿し苗	5月8日	1000	—	定植株基部灌注	1区30株1連あるいは別の畝に10株ずつ挿し苗×4連制	生育(早期化、旺盛)	
長野	アスパラガス	移植株	6月20日	100	—	苗浸漬	30m×3区 株間30cm・畝間175cm	根部の生育(発根量、細根量多い) 地上部生育(旺盛:発生茎数・長さ・茎径)	23-04
奈良	スティックブロッコリー(ハウス)	定植後	1月	500	100ml/株	散布	1ベッドに2列定植(マルチ使用)	生育、葉の厚み(旺盛)	
福島	いちご(さちのか)(ハウス)	定植後	9月20日	100	500ml/トレイ	株元灌注	120株	収量(増加)	23-03
埼玉	きゅうり 抑制キュウリ(ニーナ)	定植時	12月16日	1000	100ml/株	株元灌注	5a	生育(前半旺盛)	
愛媛	きゅうり(ハウス)	定植後	3月14日	500	633ml/m ²	株元灌注 (シャワー灌水と同時処理)	84株	収量(増加)、生育(旺盛) 収穫開始時期早期化	23-01
大阪	きゅうり(ハウス)	移植前(苗)	8月9日	500	50ml/ポット	株元灌注	47m×6畝	台木部分(旺盛)	23-02
北海道	かんしょ	生育初期	7月7日	1000	1ℓ/m ²	株元灌注	7m ²	収量(増加)	23-05
宮崎	かんしょ	挿し苗	5月8日	50,100	—	苗基部浸漬処理(30分) 殺菌剤500倍混用、 浸漬後蒸散抑制剤(モイスチャー)散布 植付5/12	1区30株1連あるいは別の畝に10株ずつ挿し苗×4連制	収量(増加)	
富山	やまのいも(自然薯)	種芋	6月中旬	1000	100ml/株	株元灌注	20株(内10株対象)	地上部生育(旺盛)	
富山	やまのいも(自然薯)	種芋	6月中旬	1000	100ml/株	株元灌注	20株(内10株対象)	地上部生育(旺盛)	
富山	しょうが	種しょうが	6月	1000	1ℓ/m ²	株元灌注(植付時)	5株	収量(増加)	
北海道	てんさい	苗、移植前	5月6日	200	1ℓ/ ペーパーポット1冊	株元灌注	20ha	収量(増加)	23-06
富山	だいず	播種時	6月17日	1000	1ℓ/m ²	播種覆土後灌注	各区3株	生育(旺盛) 収量(子実数、子実重量・大きさ増加)	23-07
愛媛	かんきつ(苗)	育苗期(1年生)	3月14日	1000	1ℓ/ポット	株元灌注	苗27本	根部の生育(旺盛) 根部の生育(細根量多い)	23-08
山梨	ぶどう(苗)	育苗期	4月20日	100	5ℓ	基部根部浸漬(30分) 殺菌剤100倍混用	苗6本	根部の生育(旺盛)	
山梨	ぶどう(接ぎ木)	穂木+台木	3月	100	10ℓ	1コンテナ10ℓ灌注	全農育苗施設内	根部の生育(旺盛)	



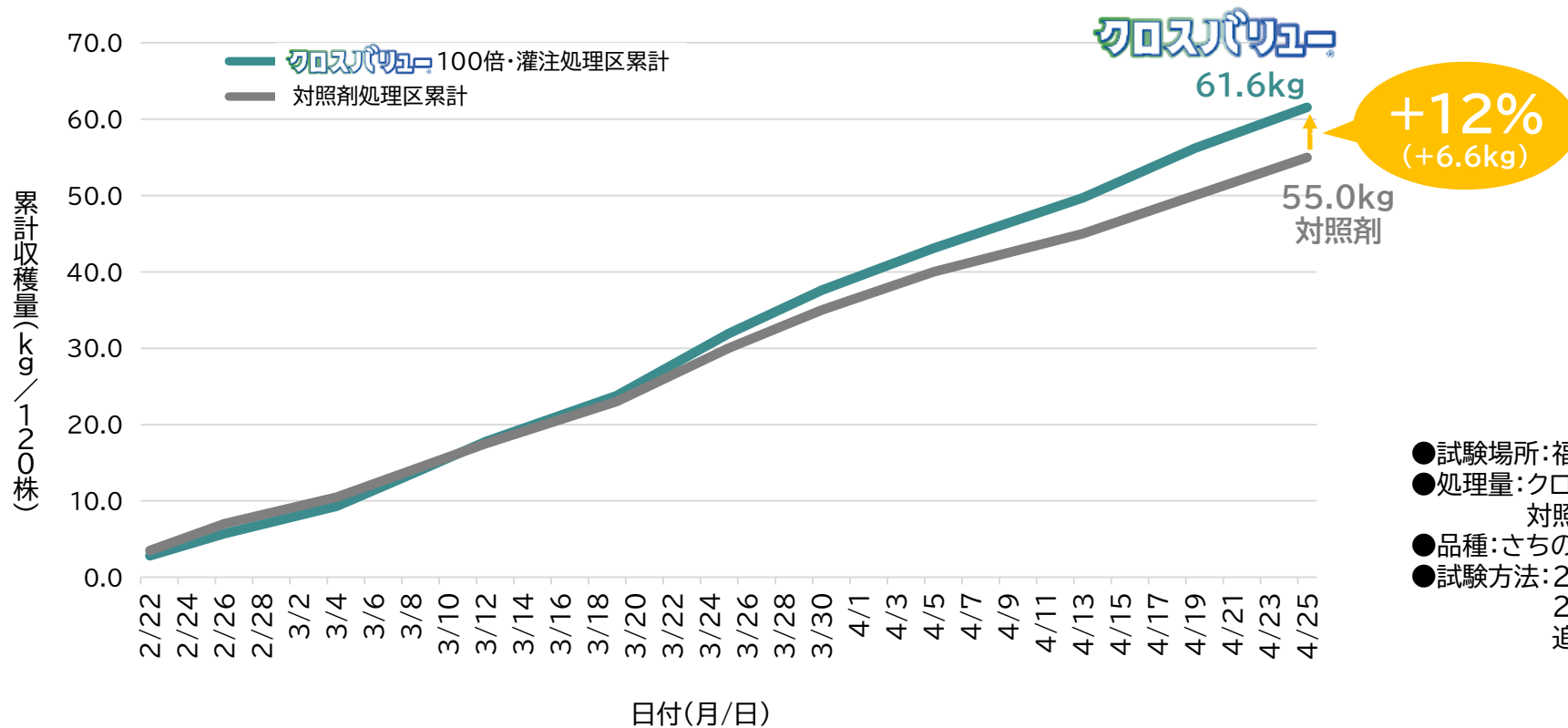
- 試験場所:愛媛県(2023年)[社内試験]
- 処理量:500倍・633ml/m²(散布)
- 試験方法:定植後の灌水80ℓにクロスバリューを希釈して散布、無処理区は処理区と同様の灌水を実施し、累積収穫量を調査。

クロスバリュー処理により出荷規格の数量(個数)が増加した



クロスバリュー処理により
台木部分が太い

- 試験場所:大阪府(2023年)[社内試験]
- 処理量:500倍・50ml/ポット(株元灌注)
- 試験方法:移植前の苗に灌注処理
- 処理:8月9日
- 撮影:12月27日(定植140日後)
※サンプリング日は12月26日



- 試験場所:福島県(2023年)[社内試験]
- 処理量:クロスバリュー 100倍・500ml/トレイ(灌注処理)
対照剤 100倍・500ml/トレイ(灌注処理)
- 品種:さちのか
- 試験方法:2022年9月20日に灌注後定植、
2023年2月22日に液肥を追肥、
追肥後～4/15までの累積収穫量を調査。

クロスバリュー処理により出荷規格の数量(個数)が増加した

23-04.アスパラガス/長野県

処理51日後



▲白く元気な吸収根が多数



処理303日後

発生茎数・茎径の差を確認

処理51日後

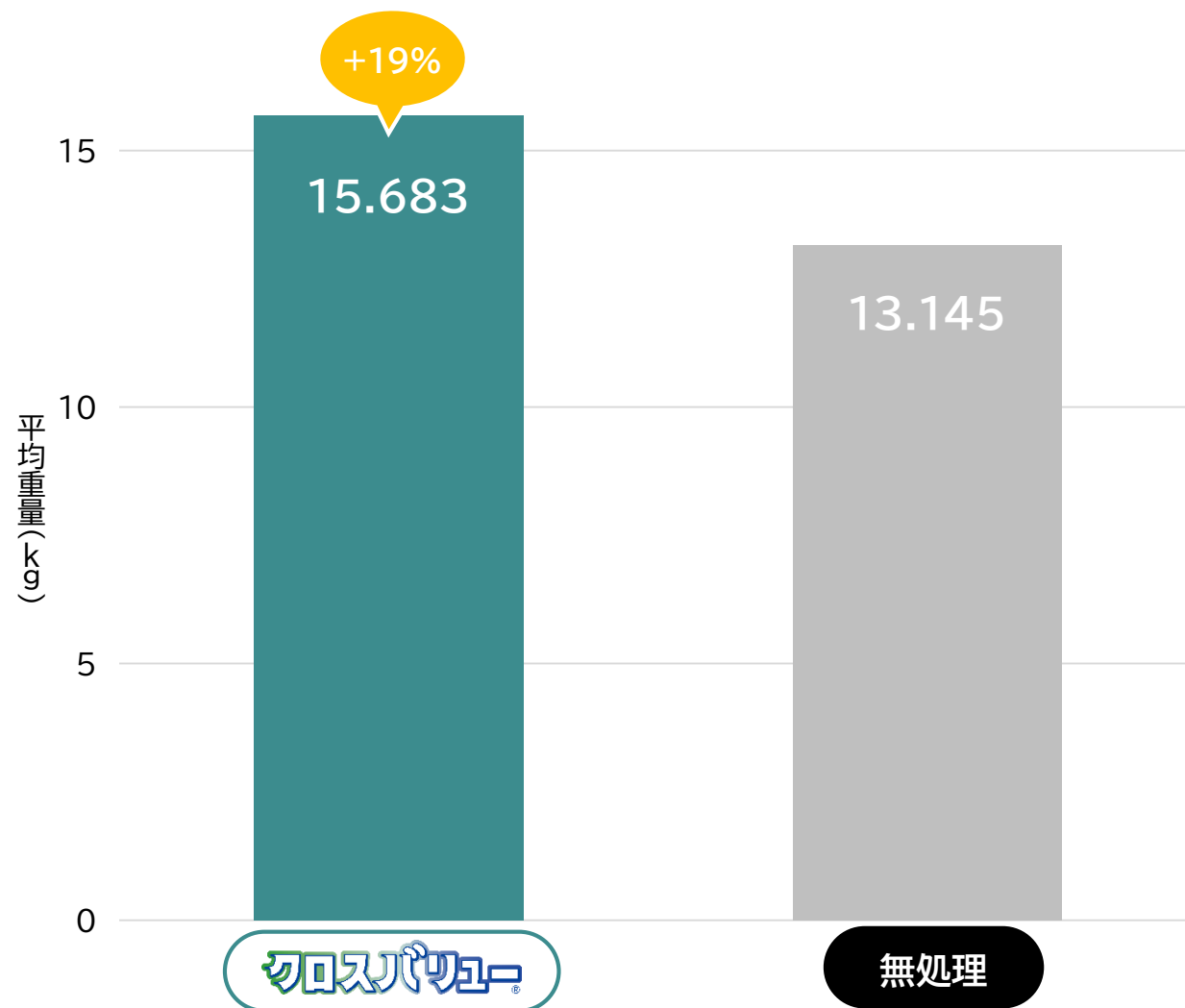


無処理

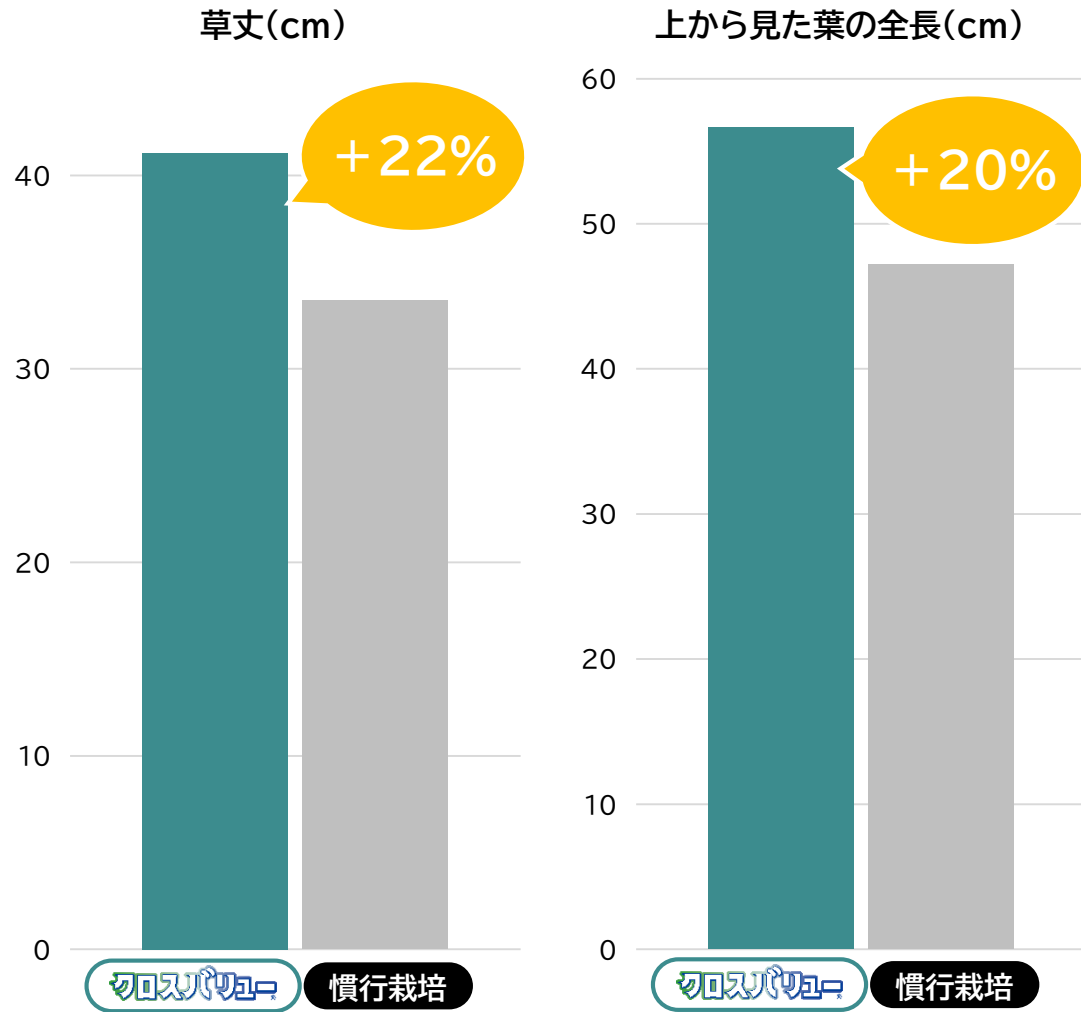


処理303日後

- 試験場所:長野県(2023年)[社内試験]
- 処理量:クロスバリュー 100倍
- 大苗処理・移植:6月20日
- 調査:〈根〉2023年8月10日(処理・移植51日後)、〈茎〉2024年4月18日(処理・移植303日後)
- 試験方法:10分間苗浸漬(植付時処理)



- 場所:北海道(2023年)[社内試験]
- 処理量:1000倍液
- 処理方法:1ℓ/㎡苗灌注処理(生育初期)7/7および無処理区の収量調査実施。
- 試験面積:7㎡



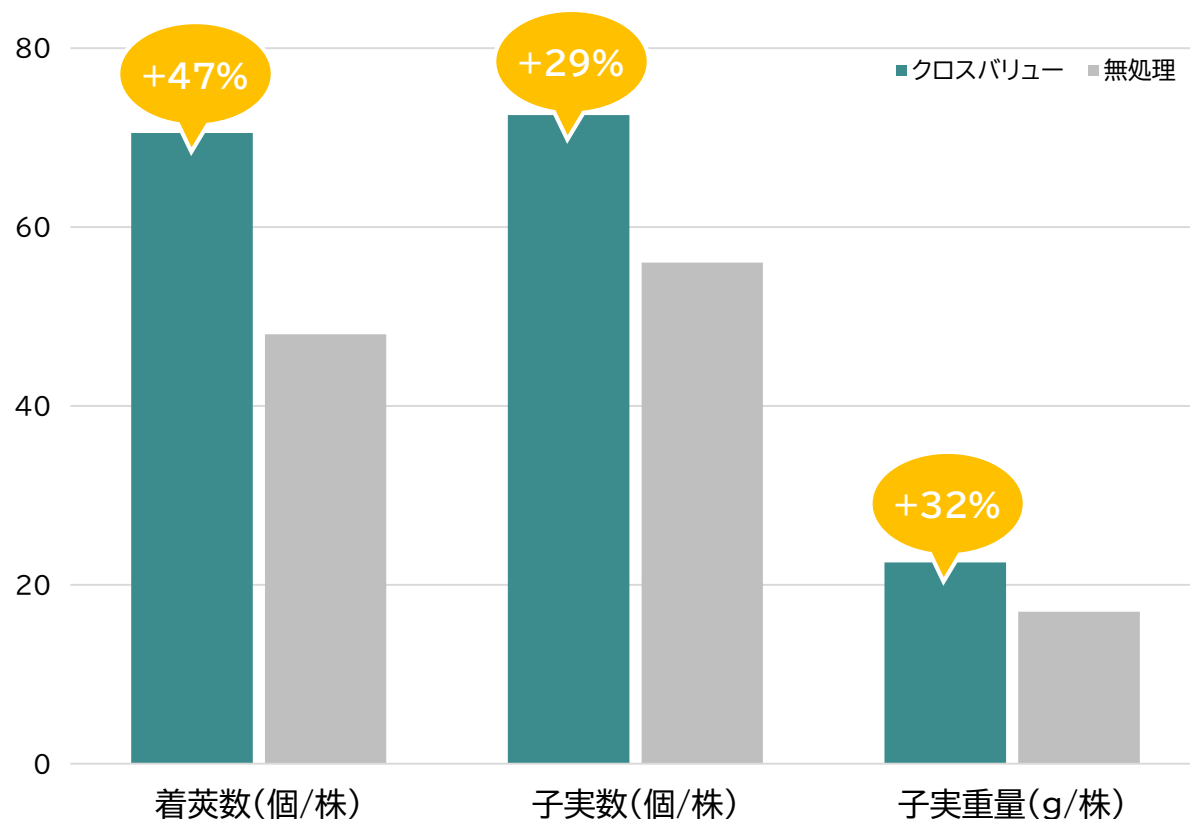
** $P < 0.01$ (Student's t -test). Mean $\pm$ Standard error of mean (n=20).



撮影: 2023/7/5 (処理60日後)

- 場所: 北海道名寄市智恵文 圃場(2023年)[社内試験]
- 供試面積: 2.02ha
- 希釈倍数: 200倍 10苗箱灌注処理
- 灌注: 2023年5月6日
- 移植: 2023年5月8日(処理2日後)
- 調査: 2023年7月5日(処理60日後)

■だいず 収穫物調査:は種時処理における収穫物に与える影響



- 場所:富山県(2023年)[社内試験]
- 品種:エンレイノソラ
- 薬剤:クロスバリュー:1000倍、1ℓ/㎡相当量
- 播種:2023/6/17
- 処理:播種時処理6/17
だいずへの処理は播種、覆土後に灌注処理
- 収穫:11月上旬
※根部での根粒菌付着増加(クロスバリュー処理)



23-08.かんきつ(苗)/愛媛県



◀地上部の様子

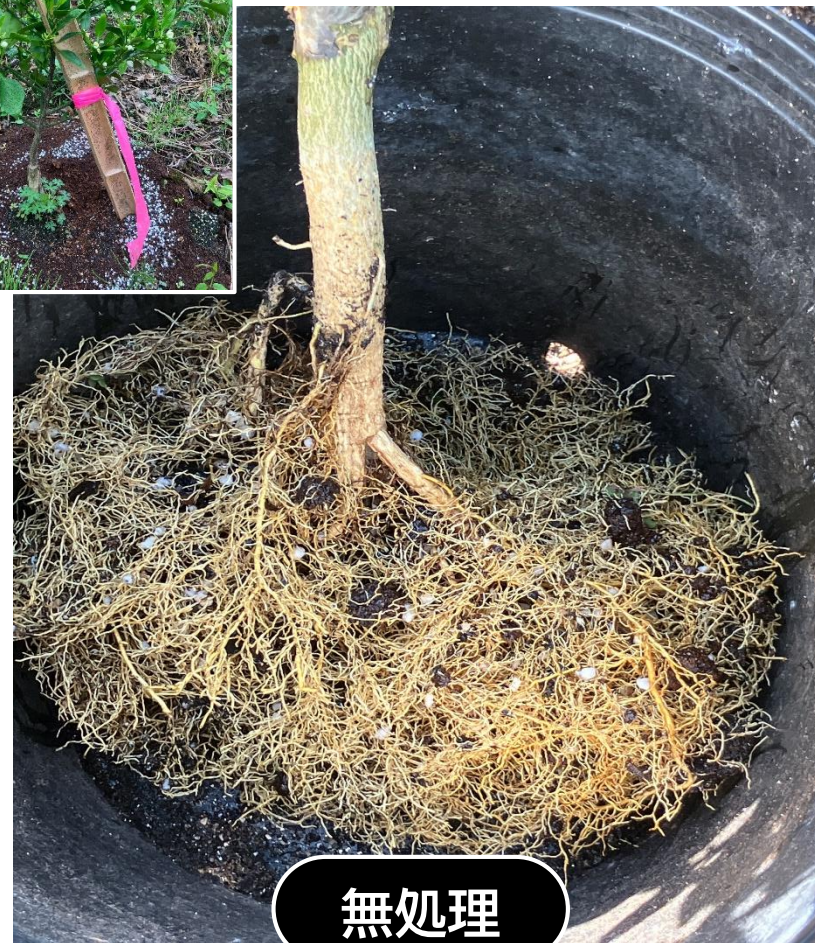


クロスバリュー

細根量が多い



◀地上部の様子



無処理

- 場所: 愛媛県(2023年)[社内試験]
- 薬剤: クロスバリュー: 1000倍、1ℓ/ポット
- 処理: 2023/3/14(株元灌注)
- 調査: 地上部: 4/24(処理41日後)
根部: 2024/2月中旬